

中学1年 家庭「日本各地の郷土料理を調べよう」

どのような地域でどのような郷土料理が作りだされているだろうか

ねらい

- ・日本各地には地域の食材やその気候、風土にあった郷土料理があることを知る。
- ・郷土料理の役割や意義を理解し、その良さを受け継いでいこうとする態度を育てる。

学習展開（4時間）

- ① 「受け継がれてきた食文化」の单元の中で、日本の気候風土と食文化について学び、和食の特徴と郷土料理や行事食との関わりを知る。郷土料理についてプレゼンしてもらうことを予告し、班で担当する地方を決める。
- ② 班で担当する地方の中から都道府県を1つ選び、その土地の郷土料理について、図書館の書籍、インターネットを使い、調べ学習を開始する。その際に、引用の仕方、参考文献の書き方、情報の信頼性の大切さについて司書から説明してもらう。
- ③ プレゼン用のレポートとスライドを完成させる。
- ④ 各班から一人ずつが集まり、自分が調べた都道府県の郷土料理をそれぞれプレゼンする。プレゼンを聞いて、気づいたこと、考えたことについて振り返らせる。



指導のポイント

- ・資料をすぐに手に取ったり、グループ交流をしたりしやすいように図書館で授業を行った。
- ・安易に情報を収集しないように、信用できる情報を選ぶことを具体的に説明した。
- ・情報をまとめやすいようにレポート用紙に項目欄を作った。
- ・「参考にした資料」という欄を設け、参考文献を書くのを忘れないように授業の中で繰り返して指導した。

学校図書館との関わり

- ・日本各地の郷土料理の資料が生徒の手に届くように司書に依頼。
- ・引用、参考文献、適切な根拠になる情報の見極め方等、情報の取扱いについて指導を依頼。
- ・授業での情報収集時の支援。
- ・参考資料の書き方の支援。